

動き出した喜界島ジオパークへの道

喜界島ジオパーク推進協議会 事務局

喜界町は、令和6年度に日本ジオパーク

への登録申請をすることを目標に、様々な活動を開始しています。今回は、その様々な取り組みの一部を、皆さんにご紹介いたします。

ーロゴマークの公募 採用される作品は!?ー

日本に存在する46地域のジオパークでは、それぞれにそのジオパークの特徴がわかる、すてきなロゴマークがあります。喜界島ジオパーク（構想）でも、活動を進めるためにロゴマークが必要です。そこで、喜界島ジオパーク推進協議会事務局は、7月から8月にかけて、喜界島ジオパークのロゴマークを公募しました。なんと、賞金3万円！副賞5千円相当の喜界島特産品！豪華ですね！

この賞金のおかげかは分かりませんが、締め切りまでになんと日本各地から87件の応募がありました！ご応募いただきました皆様、ありがとうございます！作品は事務局内で一つ一つ確認して候補を絞り、協議会会長の町長をはじめとした評議員、学術顧問の先生方の意見を集約し採用作品を決定しました。採用されたロゴマークは、10月5日に喜界町役場において、お披露目セレモニーを行う予定です。採用されたロゴマークは？賞金は誰の手に？皆さん、喜界島ジオパーク（構想）の新たな歴史が始まるこの日に、ぜひご注目ください！

・ジオパーク給食が始まる！

ジオパークは、その地域における大地の成立ちとその恵みを理解するために、様々な教育活動に取り組みます。その一つとして、喜界町内の小中学校で「ジオパーク給食」がスタートしました！この給食は、島で育った食材を使い、島の成立ちや豊かな土壌による大地の恵みを味わって学ぶ楽しい取り組みです。9月19日の第一回目の食材はパイヤ。隆起サンゴ礁の土壌で育ったパイヤを使った炒め物を味わいました！

推進協議会では、このようなジオパーク認定に向けた様々の活動を展開していきまします。その様子は、今後も広報きかいで皆さんにお伝えしていきます！乞うご期待！



ロゴマークを選んでいます